

文化史正誤特訓 古代～中世

問1 ギリシア・ローマ時代の自然科学について、正しいものを一つ選べ。

デモステネスは、物質の最小単位をアトム(原子)と呼び、唯物論を唱えた。

プトレマイオスは、太陽中心の宇宙観を説き、のちのコペルニクスに影響を与えた。

シチリア島出身のアルキメデスは、アレクサンドリアに学び、円周率を算出した。

太陽暦は、カエサルによってエジプトからローマに導入され、フランス革命まで使用された。

問2 ギリシア・ローマの哲学について、正しいものを一つ選べ。

弁論術教師のプロタゴラスは、「人間は万物の尺度」と考え、普遍的真理を探究した。

プラトンは普遍的真理としてのアイデアを想定し、アテネ民主政治を賛美した。

世界市民としての理性的な生き方を説くストア派の思想は、ローマ時代まで大きな影響を及ぼした。

マルクス=アウレリウス帝はストア派の哲学者でもあり、ギリシア語で『告白録』を著した。

問3 ギリシア・ローマの文学について、正しいものを一つ選べ。

ホメロスの『アエネイス』や、ヘシオドスの『神統記』は、ポリス形成期に成立した叙事詩である。

アテネ全盛期には演劇が盛んになり、アイスキュロスやソフォクレスの悲劇が上演された。

セネカは、ギリシア語の文献を多数ラテン語に翻訳し、ラテン文学を確立した。

ギリシア出身のプリニウスは『対比列伝』を著し、のちのルネサンス文学に影響を与えた。

問4 ギリシア・ローマの歴史書について、正しいものを一つ選べ。

トロヤ戦争について、物語風に描いたのが、ヘロドトスの『歴史』である。

ペルシア戦争について、客観的に記録したのが、トゥキディデスの『歴史』である。

ポエニ戦争を題材とし、循環政体史観を唱えたのが、ポリビオスの『歴史』である。

タキトゥスは、『年代記』でローマ帝政を批判し、『ガリア戦記』でゲルマン社会を肯定的に描いた。

問5 ギリシア・ローマの建築について、正しいものを一つ選べ。

ペルシア戦争に勝利したアテネでは、フェイディアスがドーリア式のパンテオン神殿を建設した。

東方遠征以後、オリエント各地にギリシア風の都市が建設され、アレクサンドリアと名づけられた

イタリア半島を統一したローマは、「王の道」をはじめとする道路網の整備に努力した。

トラヤヌス帝は、帝国各地を巡察し、ブリタニアの北辺には長城を建設した。

問6 キリスト教神学(スコラ学)について、正しいものを一つ選べ。

プラトン哲学やマニ教を学んだアウグストゥスは、スコラ学の基礎を確立した。

イスラム世界から逆輸入されたアリストテレスの思想は、スコラ学の発展にも影響を与えた。

アベラールは、普遍概念は実在しないという実在論を唱え、のちの経験論哲学に影響を与えた。

トマス=アキナスは『神の国』を著し、アリストテレス哲学を導入してスコラ学を大成した。

問7 中世ヨーロッパの教育について、正しいものを一つ選べ。

イングランド出身のアキナスはカール大帝に招かれ、ラテン語教育を復興した。

十字軍の時代、教授・学生のギルドとして大学が組織され、領主に対して自治権を持った。

大学では弁論・修辞など自由七科と、神学・哲学・法学・天文学の4つの専門科目が教授された。

北イタリアのサレルノ大学は、ローマ法研究の最高権威として知られた。

問8 中世ヨーロッパの文学について、正しいものを一つ選べ。

十字軍の時代、吟遊詩人(トルバドール)が、口承文学を文学作品として完成した。

フランスでは、カール大帝のイタリア遠征を題材に、『ローランの歌』が成立した。

ドイツでは、アラブ人のヨーロッパ侵攻を題材に、『ニーベルンゲンの歌』が成立した。

イギリスでは、ケルト伝説と聖杯伝説を題材に、『カンタベリー物語』が成立した。

問9 中世ヨーロッパの建築について、正しいものを一つ選べ。

コンスタンティヌス帝が建造したハギア(セント)=ソフィア聖堂は、ビザンツ様式の傑作である。

東方貿易で利益を得たイタリア諸都市は、ロマネスク様式の聖堂を次々に建設した。

十字軍の時代、北フランスで始まったバロック様式が、北ヨーロッパ一帯に広まった。

ゴシック様式の代表作として、シャルトル大聖堂、ケルン大聖堂、ピサ大聖堂があげられる。

解答

問1 ×デモステネス デモクリトス ×プトレマイオス アリストタルコス 正しい

×フランス革命 ルネサンス期

問2 ×探求した 否定した ×賛美した 批判した 正しい ×『告白録』 『自省録』

問3 『アエネイス』 正しい ×セネカ キケロ ×プリニウス プルタルコス

問4 ×トロヤ戦争 ペルシア戦争 ×ペルシア戦争 ペロポネソス戦争

×『ガリア戦記』 『ゲルマニア』

問5 ×パンテオン パルテノン 正しい ×「王の道」 アップピア街道 ×トラヤヌス ハドリアヌス

問6 ×アウグストゥス アウグスティヌス 正しい ×実在論 唯名論 ×『神の国』 『神学大全』

問7 ×アキナス アルクイン 正しい ×天文学 医学 ×サレルノ大学 ボローニャ大学

問8 正しい ×イタリア遠征 イベリア遠征 ×アラブ人 フン人

×『カンタベリー物語』 『アーサー王物語』

問9 ×コンスタンティヌス ユスティニアヌス 正しい ×バロック ゴシック ×ピサ アミアン

文化史正誤特訓 近現代

問1 ルネサンス美術について、正しいものを一つ選べ。

フィレンツェの財閥メディチ家は、ポッティチェリ、ミケランジェロなど多くの芸術家の保護者となった。
ブルネレスキが設計したサン=ピエトロ大聖堂の改築資金を得るため、教皇は贖宥状を販売した。
ミケランジェロは教皇の命により、ヴァチカンにあるシスティナ礼拝堂の壁画「最後の晚餐」を描いた。
フランドルの画家デューラーは、農民や市民の生活を生き生きと描いた。

問2 ルネサンス文学について、正しいものを一つ選べ。

ダンテは、フィレンツェ地方の口語であるトスカナ語で『神曲』を著し、カトリック教会を批判した。
ペトルルカは、ラテン文学の研究と翻訳を行い、古代ローマへのあこがれを詩にうたった。
エラスムスは『随想録(エッセー)』を著し、ユグノー戦争を引き起こした宗教的不寛容を批判した。
セルバンテスは『愚神礼賛』を著し、スペインの政治と社会を風刺した。

問3 絶対主義の時代の美術について、正しいものを一つ選べ。

オランダのルーベンスは『夜警』を描き、光と影を強調するバロック絵画を確立した。
フランスのワトーは『シテール島への船出』を描き、繊細優美なロココ様式を確立した。
ルイ16世は、パリ近郊にバロック様式の壮大なヴェルサイユ宮殿を建設した。
マリア=テレジアは、ポツダムにロココ様式の優美なサン=スーシ宮殿を建設した。

問4 絶対主義の時代の文学について、正しいものを一つ選べ。

宰相リシュリューはパリ大学を創設し、フランス語の統一のため辞書を編纂させた。
宮廷劇作家モリエールは、ラテン語による古典主義演劇を完成した。
イギリスのミルトンは『失楽園』を著し、ピューリタンの思想を文学的に表現した。
デフォーは『ガリヴァー旅行記』を著し、イギリスの政治と社会を厳しく風刺した。

問5 近代の思想について、正しいものを一つ選べ。

デカルトは、『世界史序説』を著し、人間の理性だけを唯一の拠り所とする合理論を唱えた。
F.ベーコンは感覚を重視し、経験の集積から真理に到達しようとする帰納法を唱えた。
コントは、『純粹理性批判』で理性の限界を明らかにし、また国際連盟の構想を唱えた。
フィヒテは、理性の進歩が歴史を動かすという弁証法を説き、マルクスに影響を与えた。

問6 近代政治学、経済学について、正しいものを一つ選べ。

ケネーは『経済表』で、工業だけが富を生むと主張し、重商主義を批判した。
アダム=スミスは『諸国民の富』で、国家による需給調整を「神の見えざる手」と呼んだ。
マルクスは『資本論』で、資本家の搾取による労働者の貧困化が、資本主義を崩壊させると説いた。
ウェーバーは『一般理論』で、減税と公共事業で需要を創出すれば、恐慌を克服できると唱えた。

問7 19世紀の文学について、正しいものを一つ選べ。

ドイツのヘーゲルは『ファウスト』を著し、理性と調和を重んじる新古典主義を確立した。
ユーゴーの『レミゼラブル』は、個性や感情を重んじるバロック文学の代表作である。
スタンダールは『罪と罰』で、現実をありのままに表現する写実主義を確立した。
トゥルゲーネフは『居酒屋』で、パリ下層市民の生活を描き、自然主義文学を完成した。

問8 20世紀の文学について、正しいものを一つ選べ。

フランスのトマス=マンは、『ジャン=クリストフ』で人道主義をうたい、第一次世界大戦に反対した。
デンマークのカフカは、『変身』で不条理な世界を描き、実存主義文学を切り開いた。
アメリカのマルローは、スペイン内戦で義勇兵として戦った経験を、『誰がために鐘は鳴る』で描いた。
ソ連のソルジェニーツィンは、『収容所群島』で共産党の人権抑圧を暴き、国外追放された。

問9 19～20世紀の美術について、正しいものを一つ選べ。

ナポレオン1世の宮廷画家ドラクロワは、フランス革命期の事件を古典主義の技法で描いた。
ロマン主義の画家ゴヤは、ギリシア独立戦争やフランス七月革命を、情熱的に描いた。
クールベは、パリの労働者の生活を写實的に描き、パリ=コミューンにも参加した。
第二帝政期にはジャポニズムが流行し、浮世絵の技法を学んだマネが、自然主義の先駆者となった。

解答

問1 正しい ×ブルネレスキ ブラマンテ ×「最後の晚餐」 「最後の審判」
×デューラー ブリュージュ

問2 ×教会を批判した 教会の世界観を示した 正しい ×エラスムス モンテーニュ
×『愚神礼賛』 『ドン=キホーテ』

問3 ×ルーベンス レンブラント 正しい ×ルイ16世 ルイ14世
×マリア=テレジア フリードリヒ2世

問4 ×パリ大学 アカデミー=フランセーズ ×ラテン語 フランス語 正しい
×デフォー スイフト

問5 ×『世界史序説』 『方法序説』 正しい ×コント カント ×フィヒテ ヘーゲル

問6 ×工業...重商主義 農業...重農主義 ×国家 市場 正しい ×ウェーバー ケインズ

問7 ×ヘーゲル ゲーテ ×バロック ロマン主義 ×『罪と罰』 『赤と黒』
×トゥルゲーネフ ゾラ

問8 ×トマス=マン ロマン=ロラン ×デンマーク チェコスロヴァキア
×マルロー ヘミングウェイ 正しい

問9 ×ドラクロワ ダヴィッド ×ゴヤ ドラクロワ 正しい ×自然主義 印象派